



休日出勤や超勤、企画業務や「融合と連携」で社員はヘトヘトなのに、 「人手不足の認識は無い」ってマジで？職場は人手不足で限界だ!!

今月の定例会見で以下のようなやり取りがありました

記者:「人手不足等が遅延やトラブルに繋がっている」というような、課題感・問題意識について伺います」

社長:「現時点で鉄道運行に必要な社員は、計算上では、3万4千人くらいです。

社員は約4万人いますので、今の状況で言えば、



決して人手不足感がある ということはありません」



※日テレNEWS LIVEで公開されている動画を元に作成。やり取りの要旨を記載。

～職場の声～

- ◆勤務作成に大変苦勞している。休日出勤と副長の下位職代行で何とか回しているが、人手は全く足りていない！会見での発言は納得できない！
- ◆複数駅勤務や相互運用により、鉄道運行に必要な出面が確保できない。勤務変更や休日出勤が増加し、休養が取れていない。安全面でも大きな不安がある。
- ◆要員が確保できず、時季変更で年休が入らない。予定が組めず、子供の学校行事にも参加できない。人手不足は明らかだ！
- ◆「融合と連携」や企画業務、イベント対応等による超勤増大と負担増大で職場はもう限界だ！人手不足感と疲弊感、安全への危機感しかない！



経営陣は職場の声を受け止め、要員不足を是正すべきだ!! 安全で働きやすい職場の実現を求めて全職場からたたかおう!!